



のうえん すくすく農園だより

れいわ ねんど ねんど とよなか しりつみの わしょうがっこう ふじもと たかぎ
令和1年度(2019年度) 豊中市立箕輪小学校 藤本・高木 NO. 13

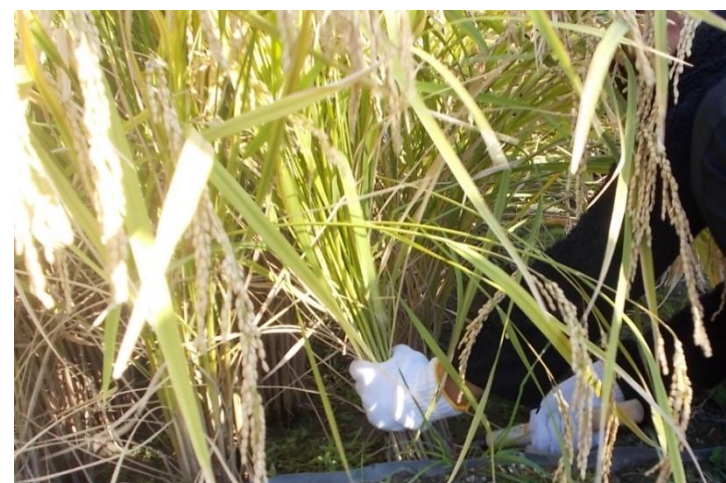
ねんせい いね か 5年生 稲刈り

10月28日(月)1時間目から4時間目に、5年生がすくすく農園で稲刈りをしました。稲刈り前に、のこぎり鎌を安全に使うこと、刈った稲はまとめて藁でくくり、はざ掛けすること(はざ掛けとは、米の水分量が15%くらいになるまで干すことで、それをする事で米の保存性と甘味が増すこと)などを橋本さんに教えていただきました。

話を聞いたあとは、いよいよ稲刈り体験。鎌を持つことに慣れていない様子の児童もいましたが、皆上手に刈っていました。刈り取った稲を藁でくる作業が難しく、地域の方に教えてもらいながら、なんとかすることができました。

『落穂拾い』という言葉がありますが、稲を刈り取ったあとの田んぼに落ちている稲穂を拾うことです。『米を一粒でも無駄にしない』という意味があります。今回の作業だけでも大変だと感じた人もいますが、お米を作るのは本当に大変な作業です。できたお米は大切にしたいですね。

稲刈りは無事終わりましたが、ごはんとして食べられるまでの作業はまだ残っています。皆で植えた苗からいったいどれくらいの米がとれるのかは、この後の作業後でわかります！お楽しみに！



うら つづ
裏に続きます